

# 希望の笛

札幌市立新琴似北中学校学校便り

令和7年3月25日(火)

～修了式Web版～

<https://www.shinkotonikita-j.sapporo-c.ed.jp/>

## 令和6年度 修了式 校長講話

校長 中山 明彦

今日は1年の締めくりに当たって、皆さんに三つのことをお伝えします。

まず一つ目は、卒業式のお礼です。3学期に入って、3年生を送り出すための装飾活動や合唱の練習などに一生懸命励んでくれたことに改めて感謝しています。当日の参加態度や合唱もたいへん素晴らしく、多くの方々から「感動的な卒業式でした。」と北中の生徒を称えるお言葉をいただきました。卒業生のために心を込めて送ろうと頑張ってくれた在校生の皆さんの努力の成果です。ありがとうございました。

二つ目は、3年生が残してくれた北中のハートフルな伝統を受け継いでほしいということです。先日の卒業式のお話の中で、よき仲間や心を許せる友達がいてこそ、優しい気持ちが育まれるという「思いやり」のお話をしましたが、卒業した3年生は「笑顔・あいさつ・思いやり」に優れた先輩がたくさんいました。

去年の修学旅行では、行く先々で「挨拶の素晴らしい生徒さんですね」とお褒めの言葉を頂きました。さらに、バスの運転手さんやガイドさんが荷物を運ぶのを自ら進んで手伝う姿も多く見られました。こうした行動こそが北中の誇りです。先輩が残してくれた北中のハートフルな伝統を是非引き継いでほしいと思います。

三つ目は、4月から始まる新生活についてです。新しい学年になると6組以外はクラス替えとなり、新しいクラスメートや先生との出会いがありますが、一つだけお願いがあります。それは、仲のよい学年、仲のよい学級をつくってほしいということです。

卒業式で、卒業生代表の前生徒会長は答辞の最後に「紛争のない世界の平和を祈る」というお話をされました。その話を聴いて、私は改めて平和を願うことの大切さについて考えさせられました。

世の中には様々な国があって、そこで暮らす人々の考えも多様で、同じ出来事でも受け止め方が異なります。しかし、相手の考えを否定して感情的にぶつかり合うだけでは、よい方向には進みません。学校生活も同じです。お互いを批判したり、傷つけたりするのではなく、互いのよさや可能性を認め合いながら話合いを通じて、自分たちでよりよい答えを見付け出していきましょう。

令和7年度も、笑顔・あいさつ・思いやりにあふれたハートフルな北中をみんなの力を合わせて、つくり上げていきましょう。

### 「3学期を振り返って」

1年生を振り返って、私が印象に残ったことは2つあります。一つ目は、勉強についてです。中学校に入ってから「定期テスト」というものが増え、第1回定期テストのときはとても不安で必死に勉強していました。ですが、少しずつ慣れていき、予習復習をせずにテストをすることも少なくありませんでした。個人的に良い成績を収めることができなかったので、2年生ではテスト前の勉強などを忘れずに取り組んでいきたいです。

二つ目は、部活動についてです。私は硬式テニス部に所属しています。目標は、「団体戦で全国大会に行く！」でした。そして9月に行われた新人戦大会団体戦で準優勝し、見事全国大会に出場することができました。私は、個人戦で好成績を収めることができ、良かったと思いました。

また、「一人で頑張るのではなく、チームとして頑張る」という意識や人間性などを学べ、とても貴重な経験ができました。2年生でも、1日1日の練習を怠らず、大切にしていきたいです。

2年生で頑張りたいことは、部活と勉強の両立です。1年生では、頑張りたいという意欲や気持ち、どちらかのみ傾いてしまっていました。なので、2年生では、どちらにも力を入れて積極的に取り組みたいです。

1年生代表生徒

## 部活動結果報告

女子バスケットボール部	石原金次杯 準優勝
サッカー部	第9回ワタナベカップ北区フットサル大会 U-13 第4位
吹奏楽部	第56回北海道アンサンブルコンテスト 銀賞

### 離任・退職される教職員

国語	中野 敦司	札幌中学校へ	音楽	奥谷 瞳子	ご退職
美術	会田 菜南美	羊丘中学校へ	保健体育	菅原 浩司	前田中学校へ
家庭	小竹 美恵子	ご退職	英語	本堂 あゆみ	新琴似中学校へ
英語	栗原 憲子	栄町中学校へ	英語	泉 貴美子	ご退職
英語	若松 直子	ご退職	特別支援	佐々木 正人	札幌中学校へ
用務員	伊藤 智之	手稲西中学校へ			

〇〇

お世話になりました